



西多摩っ子

ニュース

news

H19.2 Vol.26

内部資料

発行元：
輝く西多摩を創る会
青梅市新町3-39-1

衆議院議員井上信治の国政報告

第166回通常国会開会

1月25日より、第166回通常国会が召集されました。今国会は、戦後レジーム(体制)を見直し、日本が新たな船出をすべき時と位置づけられる、歴史的にみても重要な国会となります。

憲法論議を更に深め、国民投票法の成立、また国民の皆さんの信頼を回復させるために、社会保険庁の廃止・解体を断行し、年金・介護・医療などの安心できる社会保障制度の構築に、一生懸命取り組んで参ります。

また、今年は選挙の年でもあります。我々の仲間全員を当選させるべく、皆さんのお力を拝借できれば、これに勝るものではありません。

私も自民党の副幹事長として頑張つて参ります。

経歴

1969年10月7日生まれ(37歳)
学習院初等科、開成中・高校、東京大学法学部卒業、英国ケンブリッジ大学修士課程修了。国土交通省、外務省勤務。公募・予備選挙を経て、03年11月衆議院総選挙で初当選。05年9月総選挙で2回目の当選(東京25区、麻生派)。

所属、役職

衆議院厚生労働委員、**新**財務金融委員会理事、沖縄及び北方問題に関する特別委員会理事、**新**自民党副幹事長、**新**内閣部会長代理、社会保障制度調査会副会長、**新**中小企業調査会副会長、若者を応援する若手議員の会副会長、青年局次長 他



新政策集団
イコウカイ
為公会 発足



自民党 党大会司会に大抜擢!



1月17日、新高輪プリンスホテルで行なわれた自由民主党の第74回党大会において司会の大任を仰せつかり、おかげさまで無事に大役を果たすことが出来ました。安倍晋三総理、中川秀直幹事長ら党幹部と並び、少々緊張気味?



昨年末、大勇会(河野派)を発展的に解散し、新たな政策集団として為公会(麻生派)が発足しました。新しく4人の同志も加わり、15人体制での船出です。麻生太郎外務大臣の座右の銘である、天下為公(天下をもって公をなす)から採ったグループ名は、昨今薄れつつある「公」の概念に息吹を吹き込み、天下が「公」の為にあるという崇高な理念の下、日本の底力を引き出し活動していくのに相応しい名です。



「ビートたけしのTVタックル」初出演!



2月5日に放送された『ビートたけしのTVタックル』に初出演しました。雇用や年金、また最近話題の格差問題について、自民党前労働専任部会長として、論客揃いの野党議員やコメンテーターたちと激論を交わしました。お見逃しの方は、ぜひ井上信治のホームページをご覧ください。



ブラジル・パラグアイ視察



日本・ブラジル友好議員連盟会長である麻生太郎外務大臣の命を受け、新年早々、同期の山際大志郎議員と南米視察に出発。来年は日本からの移民100周年にあたります。南米全域で200万人にも及び日系人の方々が祖国・日本との架け橋になってくれるように、国益を考え、戦略的に支援していかなければなりません。

井上信治の地元活動

国政への原動力は、地元地域の人たちとのふれ合いの中にある

衆議院議員

井上信治後援会事務所

〒198-0024

東京都青梅市新町3-39-1

TEL: 0428-32-8182 FAX: 0428-32-8183

http://www.inoue-s.jp inoue.office@carrot.ocn.co.jp

● 国政の動きを伝えます！



「ビジョン信世紀」懇親会



自民党東京25区青年部 新年会



河辺地区国政報告会



霞老壮大学 講演会

西多摩を代表する経済人の方々約60社が後援会『ビジョン信世紀』の懇親会及び国政報告会を年末に開催していただきました。昨年6月に発足以降、物心両面で大変お世話になっている会員の皆さまのご期待に応えられるように今国会でも頑張っております。

岡野悦史青年部長の快気祝いも兼ねて、100名程で25区自民党青年部の新年会を開催しました。今年は4月に統一地方選挙、7月の参議院議員選挙とまさしく選挙の年です。来たるべき選挙での、自民党候補全員の当選に向けて、若い力の一致結束を図りました。

私の住む河辺地区の後援会の皆さん50名以上が、賀詞交歓会をかねた国政報告会を開催してくれました。昨年の臨時国会や復党問題そして今年の通常国会の展望など、国政の動向に大変興味があり、熱心に聞いていただきました。

青梅市霞老壮大学において、吉川博千学長・星野欣一理事長をはじめ、老壮大学の学生200名近くが参加する中、年金・介護・医療や教育について講演しました。皆さん興味津々に聞いてくださり、改めて生涯学習の大切さや学生の熱心さに感銘を受けました。

● 年末・年始の伝統行事に参加して



元旦祭

初当選以来、毎年新年には西多摩中の約20ヶ所の元旦祭に列挙していますが、いつも神聖な気持ちで臨んでいます。「初心忘るべからず」政治家としての初心に帰ることもでき、いつも身の引き締まる思いです。



青梅だるま市

青梅の新年の伝統行事の一つである青梅だるま市に、家族そろって出かけてきました。皆さんから子供たちにも声をかけていただきました。一家で地域の皆さんと接し、有意義なひと時を家族で過ごしました。



どんど焼

今年も、あきる野市立南秋留小をはじめ約20ヶ所のどんど焼に参加しました。どんど焼は火の粉や灰が体に降りかかることで一年間の無病息災と家内安全が叶えられるという、西多摩でも大切な伝統行事の一つです。



節分祭 豆まき

今年も新町御岳神社など約15ヶ所節分祭に参加しました。各地域の神社や寺院での節分祭が、毎年毎年行なわれていることは、自分の住む土地に対する愛着と伝統を大切にする気持ちの表れだと感じています。

● これからも地域とともに



多摩川の雑木伐採

河辺の川原の木や草が伸び放題で治安や防災上問題があるため、国土交通省や青梅市、自治会の皆さまと現地調査を実施しました。その結果、今年度中に雑木の伐採を行うことが決定し、地元の皆さまも一安心。



奥多摩湖孵化施設の整備

東京都、奥多摩町や西東京釣具商組合の皆さまと奥多摩湖のワカサギ孵化施設を視察し、整備することが決まりました。奥多摩湖に沢山のワカサギを蘇らせることで、多くの釣り人や観光客を誘致し、町おこしをします。



消防団 歳末特別警戒

常日頃、地域の防火・防災活動に取り組んでいる消防団の歳末特別警戒巡回に参加しました。新年を安心無事に迎えることができるのは、極寒の中、任務に励む消防団員の懸命な努力のおかげと改めて実感しました。



番外編

北九州市長選挙

2月4日投票の北九州市長選挙には、自民党副幹事長として10日あまり応援に滞りました。残念ながら惜敗しましたが、つくくさんやモーニング娘。の元メンバー（飯田圭織さん、矢口真里さん）も応援に駆けつけました。